

## 令和5年度 指定管理者モニタリングレポート

|                      |  |
|----------------------|--|
| 施設名                  | 久留米市教育集会所  |
| 所在地                  | 梅満町、西町、御井町、善導寺町木塚、草野町吉木、田主丸町牧<br>田主丸町常盤、北野町中川、市内8ヶ所  |
| 指定管理者                | 久留米市教育集会所運営委員会連絡協議会  |
| モニタリングにあたっての基本方針・方法等 | 施設管理・施設の運営において、事業計画どおりの事業実施ができたか、適切な施設管理（開・閉館、警備、清掃等）がなされているかなどを四半期ごとのチェックシート、年度報告書、実地調査等によって確認を行った。 |
| 担当部課                 | 協働推進部 隣保館<br>TEL：0942-35-1956 FAX：0942-32-2642   |

|      | 業務の履行状況 | サービスの質 | サービス提供の安定性 |
|------|---------|--------|------------|
| 結果判定 | A       | A      | A          |

### ■ モニタリングの総括コメント

- ・利用者が少ない日中での新規事業の展開や既存事業の拡充など、利用者の視点に立った事業運営が行われるとともに、施設のICT化を構築することで各種講座や研修会等で活用できる環境整備が行われている。
- ・利用者アンケートでは、高い利用満足度が示されており、利用者へのサービス提供は良好に行われている。また、広報誌の発行による情報発信も適切に行われている。
- ・サービスの提供について、常に業務改善の視点に立った取り組みで、支出状況の把握と分析を行うとともに、計画的な施設の修繕が対応できている。

### ■ 今後の改善項目等

- ・今年度から第5期指定管理期間が新たにスタートしたことから、市と締結した基本協定書や業務仕様書等に基づいた対応について、忠実に取り組んでいくこと。
- ・施設利用の実態として、教職員や学習指導員などの利用が多くを占めているため、地域住民の身近な交流拠点として、利用者の増加に繋がる取り組みを行うこと。
- ・全教育集会所のICT化が整備できたため、その効果を最大限に発揮するような取り組みとして、人権講座等を他の教育集会所への一斉配信や、職員のスキルアップに繋がる研修を行うなど、積極的な活用を行うこと。

| モニタリングの基本項目   |               | モニタリング結果の概況と改善項目   | 要求サービス水準                             | サービス水準の達成状況（実績）   |
|---------------|---------------|--|--------------------------------------|---|
| 業務の履行状況       | 事業・業務の状況      | 新規事業の展開や既存事業の拡充などに対応されている。さらなる利用者の拡充に努めること。                    | 事業計画に基づいた自主事業の実施                     | 利用者増につながる新規事業の展開を図るとともに、施設のICT化を成し遂げ、効率的な運営ができています。また、施設の維持管理も適切に行われた。会計処理に関しては、複数でのチェック体制、外部監査の実施などが定着し、適切に処理されていた。<br><br>【A】 |
|               | 管理運営における基本的事項 | 職員研修などに取り組み、概ね良好な管理運営であった。                                     | 組織的なチェック体制等の維持・継続                    |   |
|               | 会計処理の状況       | 外部のチェック体制により、適切に処理されている。<br>特別会計についても年度当初に予定した支出に対応できた。        | 適切な会計処理の実施<br><br>施設維持管理の適切な履行       |   |
|               | 施設の維持管理状況     | 施設の老朽化対応として、整理した修繕リストに基づき、計画的な対応ができた。                          |                                      |   |
| サービスの質の状況     | 職員サービスや広報等の状況 | アンケート結果のサービスに対する満足度は高いが、利用者数に対し集約数が少ない施設がある。広報紙は全施設で毎月発行されている。 | 利用者アンケート調査結果に基づく、施設に対する満足度を70%以上とする。 | 利用者アンケートの満足度は99%と高い水準にある。<br>広報紙もすべての施設で毎月定期発行し、住民啓発としての情報発信が行われた。<br><br>【A】   |
|               | 施設運営上のサービス状況  | 地域住民からの各種相談に真摯に対応するなど、情報発信と併せ利用者増に向け取組んだ。                      | 全施設、毎月の広報紙発行による情報発信を行う。              |   |
| サービス提供の安定性の状況 | 通常サービス業務の収入状況 | 条例により、施設使用料等は無料のため、評価の対象外とする。                                  | 指定管理料の範囲内で、計画的かつ効率的な施設の管理運営を実施する。    | 施設の不備な個所について、利用者の利便性を考慮した修繕を計画的に実施できた。<br>また、業務上の各種経費の把握と分析を行ううえで、適正で効率的な事業の実施が行われている。<br><br>【A】                               |
|               | 通常サービス業務の支出状況 | 指定管理料の範囲内で適正な支出管理が行われている。                                      |                                      |   |
|               | 自主事業の収入状況     | 自主事業も無料で実施しており、収入はないため、評価の対象外とする。                              |                                      |   |
|               | 自主事業の支出状況     | 概ね事業計画通りに、適正な支出状況である。  |                                      |   |